

【正誤表】

箇所	誤	正																																																																																																																														
1-26ページ d.環境保全目標 表1-25	表1-25 新ごみ処理施設環境保全目標 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>法規制値・許容基準値</th> <th>既存施設の自主基準値</th> <th>新施設の自主基準値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">排ガス</td> <td>ばいじん</td> <td>g/m<sup>3</sup>N</td> <td>0.08 以下</td> <td>0.01 以下</td> <td>0.01 以下</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>ppm</td> <td>約 430 以下</td> <td>50 以下</td> <td>50 以下</td> </tr> <tr> <td>硫酸酸化物</td> <td>ppm (K 値)</td> <td>(2.34) (※1)</td> <td>(2.34) (※1)</td> <td>50 以下</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>ppm</td> <td>250 以下</td> <td>150 以下</td> <td>100 以下</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類</td> <td>ng-TEQ /m<sup>3</sup>N</td> <td>0.1 以下</td> <td>0.1 以下</td> <td>0.05 以下</td> </tr> <tr> <td>水銀</td> <td>μg/m<sup>3</sup>N</td> <td>30 以下 (※2)</td> <td>50 以下</td> <td>30 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">騒音</td> <td>朝・夕</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>55 以下</td> <td>55 以下</td> </tr> <tr> <td>昼間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>65 以下</td> <td>65 以下</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>50 以下</td> <td>50 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">振動</td> <td>昼間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>65 以下</td> <td>65 以下</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>60 以下</td> <td>60 以下</td> </tr> </tbody> </table>	項目	単位	法規制値・許容基準値	既存施設の自主基準値	新施設の自主基準値	排ガス	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.08 以下	0.01 以下	0.01 以下	塩化水素	ppm	約 430 以下	50 以下	50 以下	硫酸酸化物	ppm (K 値)	(2.34) (※1)	(2.34) (※1)	50 以下	窒素酸化物	ppm	250 以下	150 以下	100 以下	ダイオキシン類	ng-TEQ /m <sup>3</sup> N	0.1 以下	0.1 以下	0.05 以下	水銀	μg/m <sup>3</sup> N	30 以下 (※2)	50 以下	30 以下	騒音	朝・夕	デシベル	規制区域外	55 以下	55 以下	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下	夜間	デシベル	規制区域外	50 以下	50 以下	振動	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下	夜間	デシベル	規制区域外	60 以下	60 以下	表1-25 新ごみ処理施設環境保全目標 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>法規制値・許容基準値</th> <th>既存施設の自主基準値</th> <th>新施設の自主基準値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">排ガス</td> <td>ばいじん</td> <td>g/m<sup>3</sup>N</td> <td>0.08 以下</td> <td>0.01 以下</td> <td>0.01 以下</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>ppm</td> <td>約 430 以下</td> <td>50 以下</td> <td>50 以下</td> </tr> <tr> <td>硫酸酸化物</td> <td>ppm (K 値)</td> <td>(2.34) (※1)</td> <td>(2.34) (※1)</td> <td>50 以下</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>ppm</td> <td>250 以下</td> <td>150 以下</td> <td>100 以下</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類</td> <td>ng-TEQ /m<sup>3</sup>N</td> <td>1 以下</td> <td>0.1 以下</td> <td>0.05 以下</td> </tr> <tr> <td>水銀</td> <td>μg/m<sup>3</sup>N</td> <td>30 以下 (※2)</td> <td>50 以下</td> <td>30 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">騒音</td> <td>朝・夕</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>55 以下</td> <td>55 以下</td> </tr> <tr> <td>昼間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>65 以下</td> <td>65 以下</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>50 以下</td> <td>50 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">振動</td> <td>昼間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>65 以下</td> <td>65 以下</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>デシベル</td> <td>規制区域外</td> <td>60 以下</td> <td>60 以下</td> </tr> </tbody> </table>	項目	単位	法規制値・許容基準値	既存施設の自主基準値	新施設の自主基準値	排ガス	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.08 以下	0.01 以下	0.01 以下	塩化水素	ppm	約 430 以下	50 以下	50 以下	硫酸酸化物	ppm (K 値)	(2.34) (※1)	(2.34) (※1)	50 以下	窒素酸化物	ppm	250 以下	150 以下	100 以下	ダイオキシン類	ng-TEQ /m <sup>3</sup> N	1 以下	0.1 以下	0.05 以下	水銀	μg/m <sup>3</sup> N	30 以下 (※2)	50 以下	30 以下	騒音	朝・夕	デシベル	規制区域外	55 以下	55 以下	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下	夜間	デシベル	規制区域外	50 以下	50 以下	振動	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下	夜間	デシベル	規制区域外	60 以下	60 以下
項目	単位	法規制値・許容基準値	既存施設の自主基準値	新施設の自主基準値																																																																																																																												
排ガス	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.08 以下	0.01 以下	0.01 以下																																																																																																																											
	塩化水素	ppm	約 430 以下	50 以下	50 以下																																																																																																																											
	硫酸酸化物	ppm (K 値)	(2.34) (※1)	(2.34) (※1)	50 以下																																																																																																																											
	窒素酸化物	ppm	250 以下	150 以下	100 以下																																																																																																																											
	ダイオキシン類	ng-TEQ /m <sup>3</sup> N	0.1 以下	0.1 以下	0.05 以下																																																																																																																											
	水銀	μg/m <sup>3</sup> N	30 以下 (※2)	50 以下	30 以下																																																																																																																											
騒音	朝・夕	デシベル	規制区域外	55 以下	55 以下																																																																																																																											
	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下																																																																																																																											
	夜間	デシベル	規制区域外	50 以下	50 以下																																																																																																																											
振動	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下																																																																																																																											
	夜間	デシベル	規制区域外	60 以下	60 以下																																																																																																																											
項目	単位	法規制値・許容基準値	既存施設の自主基準値	新施設の自主基準値																																																																																																																												
排ガス	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.08 以下	0.01 以下	0.01 以下																																																																																																																											
	塩化水素	ppm	約 430 以下	50 以下	50 以下																																																																																																																											
	硫酸酸化物	ppm (K 値)	(2.34) (※1)	(2.34) (※1)	50 以下																																																																																																																											
	窒素酸化物	ppm	250 以下	150 以下	100 以下																																																																																																																											
	ダイオキシン類	ng-TEQ /m <sup>3</sup> N	1 以下	0.1 以下	0.05 以下																																																																																																																											
	水銀	μg/m <sup>3</sup> N	30 以下 (※2)	50 以下	30 以下																																																																																																																											
騒音	朝・夕	デシベル	規制区域外	55 以下	55 以下																																																																																																																											
	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下																																																																																																																											
	夜間	デシベル	規制区域外	50 以下	50 以下																																																																																																																											
振動	昼間	デシベル	規制区域外	65 以下	65 以下																																																																																																																											
	夜間	デシベル	規制区域外	60 以下	60 以下																																																																																																																											
2-13ページ ア.景観 上から3行目	し、施設が視認可能である主要な地点を抽出した。	し、施設が視認可能と想定される主要な地点を抽出した。																																																																																																																														
2-15ページ イ.人と自然との 触れ合いの活動の場	対象事業実施区域に最も近いのは隣接する洛西浄化センター(図2-24の68番)である。	対象事業実施区域に最も近いのは隣接する洛西浄化センターである。																																																																																																																														

箇所	誤	正																																																																
<b>3-9ページ</b> <b>表3-7</b>	<p style="text-align: center;">表3-7 高質ごみの各成分から推定した排ガス量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>計算式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理論空気量 L0</td> <td>m³N/kg</td> <td>4.13</td> <td>8.89c+26.7(h-o/8)+3.33s</td> </tr> <tr> <td>空気比 λ</td> <td>-</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ごみ 1kg あたりのガス量 (湿) Vw</td> <td>m³N/kg</td> <td>6.18</td> <td>1.867c+11.2h+1.244W+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0</td> </tr> <tr> <td>ごみ 1kg あたりのガス量 (乾) Vd</td> <td>m³N/kg</td> <td>5.21</td> <td>1.867c+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 A</td> <td>kg/h</td> <td>5,125</td> <td>124(t/24h)÷24×1000</td> </tr> <tr> <td><b>排ガス量 (湿) 【推定値】</b></td> <td><b>m³N/kg</b></td> <td><b>31,673</b></td> <td><b>Vw×A</b></td> </tr> <tr> <td><b>排ガス量 (乾) 【推定値】</b></td> <td><b>m³N/kg</b></td> <td><b>26,701</b></td> <td><b>Vd×A</b></td> </tr> </tbody> </table>	項目	単位	値	計算式	理論空気量 L0	m³N/kg	4.13	8.89c+26.7(h-o/8)+3.33s	空気比 λ	-	1.3		ごみ 1kg あたりのガス量 (湿) Vw	m³N/kg	6.18	1.867c+11.2h+1.244W+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0	ごみ 1kg あたりのガス量 (乾) Vd	m³N/kg	5.21	1.867c+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0	ごみ処理量 A	kg/h	5,125	124(t/24h)÷24×1000	<b>排ガス量 (湿) 【推定値】</b>	<b>m³N/kg</b>	<b>31,673</b>	<b>Vw×A</b>	<b>排ガス量 (乾) 【推定値】</b>	<b>m³N/kg</b>	<b>26,701</b>	<b>Vd×A</b>	<p style="text-align: center;">表3-7 高質ごみの各成分から推定した排ガス量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>値</th> <th>計算式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理論空気量 L0</td> <td>m³N/kg</td> <td>4.13</td> <td>8.89c+26.7(h-o/8)+3.33s</td> </tr> <tr> <td>空気比 λ</td> <td>-</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ごみ 1kg あたりのガス量 (湿) Vw</td> <td>m³N/kg</td> <td>6.18</td> <td>1.867c+11.2h+1.244W+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0</td> </tr> <tr> <td>ごみ 1kg あたりのガス量 (乾) Vd</td> <td>m³N/kg</td> <td>5.21</td> <td>1.867c+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 A</td> <td>kg/h</td> <td>5,125</td> <td>124(t/24h)÷24×1000</td> </tr> <tr> <td><b>排ガス量 (湿) 【推定値】</b></td> <td><b>m³N/h</b></td> <td><b>31,673</b></td> <td><b>Vw×A</b></td> </tr> <tr> <td><b>排ガス量 (乾) 【推定値】</b></td> <td><b>m³N/h</b></td> <td><b>26,701</b></td> <td><b>Vd×A</b></td> </tr> </tbody> </table>	項目	単位	値	計算式	理論空気量 L0	m³N/kg	4.13	8.89c+26.7(h-o/8)+3.33s	空気比 λ	-	1.3		ごみ 1kg あたりのガス量 (湿) Vw	m³N/kg	6.18	1.867c+11.2h+1.244W+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0	ごみ 1kg あたりのガス量 (乾) Vd	m³N/kg	5.21	1.867c+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0	ごみ処理量 A	kg/h	5,125	124(t/24h)÷24×1000	<b>排ガス量 (湿) 【推定値】</b>	<b>m³N/h</b>	<b>31,673</b>	<b>Vw×A</b>	<b>排ガス量 (乾) 【推定値】</b>	<b>m³N/h</b>	<b>26,701</b>	<b>Vd×A</b>
	項目	単位	値	計算式																																																														
理論空気量 L0	m³N/kg	4.13	8.89c+26.7(h-o/8)+3.33s																																																															
空気比 λ	-	1.3																																																																
ごみ 1kg あたりのガス量 (湿) Vw	m³N/kg	6.18	1.867c+11.2h+1.244W+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0																																																															
ごみ 1kg あたりのガス量 (乾) Vd	m³N/kg	5.21	1.867c+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0																																																															
ごみ処理量 A	kg/h	5,125	124(t/24h)÷24×1000																																																															
<b>排ガス量 (湿) 【推定値】</b>	<b>m³N/kg</b>	<b>31,673</b>	<b>Vw×A</b>																																																															
<b>排ガス量 (乾) 【推定値】</b>	<b>m³N/kg</b>	<b>26,701</b>	<b>Vd×A</b>																																																															
項目	単位	値	計算式																																																															
理論空気量 L0	m³N/kg	4.13	8.89c+26.7(h-o/8)+3.33s																																																															
空気比 λ	-	1.3																																																																
ごみ 1kg あたりのガス量 (湿) Vw	m³N/kg	6.18	1.867c+11.2h+1.244W+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0																																																															
ごみ 1kg あたりのガス量 (乾) Vd	m³N/kg	5.21	1.867c+0.7s+0.8n+(λ-0.21)L0																																																															
ごみ処理量 A	kg/h	5,125	124(t/24h)÷24×1000																																																															
<b>排ガス量 (湿) 【推定値】</b>	<b>m³N/h</b>	<b>31,673</b>	<b>Vw×A</b>																																																															
<b>排ガス量 (乾) 【推定値】</b>	<b>m³N/h</b>	<b>26,701</b>	<b>Vd×A</b>																																																															
<b>3-10ページ</b> <b>表3-9</b>	<p style="text-align: center;">表3-9 バックグラウンド濃度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化硫黄</td> <td>0.001ppm</td> <td>久御山測定局R3～R5の年平均値の平均</td> </tr> <tr> <td>二酸化窒素</td> <td>0.01ppm</td> <td>大山崎測定局R3～R5の年平均値の平均</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質</td> <td>0.015mg/m³</td> <td>大山崎測定局R3～R5の年平均値の平均</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類</td> <td>0.015pg-TEQ/m³</td> <td>久御山測定局でのR3～R5の年平均値 (1回/年)</td> </tr> <tr> <td>水銀</td> <td>1.63μg/m³</td> <td>久御山測定局でのR3～R5の年平均値 (1回/年)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	バックグラウンド濃度	備考	二酸化硫黄	0.001ppm	久御山測定局R3～R5の年平均値の平均	二酸化窒素	0.01ppm	大山崎測定局R3～R5の年平均値の平均	浮遊粒子状物質	0.015mg/m³	大山崎測定局R3～R5の年平均値の平均	ダイオキシン類	0.015pg-TEQ/m³	久御山測定局でのR3～R5の年平均値 (1回/年)	水銀	1.63μg/m³	久御山測定局でのR3～R5の年平均値 (1回/年)	<p style="text-align: center;">表3-9 バックグラウンド濃度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化硫黄</td> <td>0.001ppm</td> <td>久御山測定局 R3～R5の年平均値の平均</td> </tr> <tr> <td>二酸化窒素</td> <td>0.01ppm</td> <td>大山崎測定局 R3～R5の年平均値の平均</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質</td> <td>0.015mg/m³</td> <td>大山崎測定局 R3～R5の年平均値の平均</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類</td> <td>0.015pg-TEQ/m³</td> <td>久御山測定局での R3～R5の年平均値 (1回/年)</td> </tr> <tr> <td>水銀</td> <td>1.63ng/m³</td> <td>久御山測定局での R3～R5の年平均値 (1回/年)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	バックグラウンド濃度	備考	二酸化硫黄	0.001ppm	久御山測定局 R3～R5の年平均値の平均	二酸化窒素	0.01ppm	大山崎測定局 R3～R5の年平均値の平均	浮遊粒子状物質	0.015mg/m³	大山崎測定局 R3～R5の年平均値の平均	ダイオキシン類	0.015pg-TEQ/m³	久御山測定局での R3～R5の年平均値 (1回/年)	水銀	1.63ng/m³	久御山測定局での R3～R5の年平均値 (1回/年)																												
	項目	バックグラウンド濃度	備考																																																															
二酸化硫黄	0.001ppm	久御山測定局R3～R5の年平均値の平均																																																																
二酸化窒素	0.01ppm	大山崎測定局R3～R5の年平均値の平均																																																																
浮遊粒子状物質	0.015mg/m³	大山崎測定局R3～R5の年平均値の平均																																																																
ダイオキシン類	0.015pg-TEQ/m³	久御山測定局でのR3～R5の年平均値 (1回/年)																																																																
水銀	1.63μg/m³	久御山測定局でのR3～R5の年平均値 (1回/年)																																																																
項目	バックグラウンド濃度	備考																																																																
二酸化硫黄	0.001ppm	久御山測定局 R3～R5の年平均値の平均																																																																
二酸化窒素	0.01ppm	大山崎測定局 R3～R5の年平均値の平均																																																																
浮遊粒子状物質	0.015mg/m³	大山崎測定局 R3～R5の年平均値の平均																																																																
ダイオキシン類	0.015pg-TEQ/m³	久御山測定局での R3～R5の年平均値 (1回/年)																																																																
水銀	1.63ng/m³	久御山測定局での R3～R5の年平均値 (1回/年)																																																																
<b>6-3ページ</b> <b>6-1-1大気質</b> <b>表6-1</b> <b>現地調査</b> <b>沿道大気質</b> <b>調査期間等</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査手法</th> <th>調査対象地域・地点</th> <th>調査期間等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">沿道大気質</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質</td> <td>ステーション設置による自動連続測定 ・ベータ線吸収法 (測定高さ：地上3m)</td> <td rowspan="4">(地域) 運搬車両の走行道路沿道 (地点) 運搬車両の走行ルート (A) (B) の2地点 (図 6-2 参照)</td> <td rowspan="4">各季 1 週間 (7日間) (※) (1 時間値測定) (1 地点につき 1 検体/日)</td> </tr> <tr> <td>二酸化窒素</td> <td>ステーション設置による自動連続測定 ・ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (測定高さ：地上1.5m)</td> </tr> <tr> <td>微小粒子状物質</td> <td>ステーション設置による自動連続測定 ・濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法 (測定高さ：地上3m)</td> </tr> <tr> <td>粉じん</td> <td>サンプリング分析 ・ダストジャーによる捕集法、重量法 (測定高さ：地上2～5m)</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査手法	調査対象地域・地点	調査期間等	沿道大気質				浮遊粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・ベータ線吸収法 (測定高さ：地上3m)	(地域) 運搬車両の走行道路沿道 (地点) 運搬車両の走行ルート (A) (B) の2地点 (図 6-2 参照)	各季 1 週間 (7日間) (※) (1 時間値測定) (1 地点につき 1 検体/日)	二酸化窒素	ステーション設置による自動連続測定 ・ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (測定高さ：地上1.5m)	微小粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法 (測定高さ：地上3m)	粉じん	サンプリング分析 ・ダストジャーによる捕集法、重量法 (測定高さ：地上2～5m)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査手法</th> <th>調査対象地域・地点</th> <th>調査期間等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">沿道大気質</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質</td> <td>ステーション設置による自動連続測定 ・ベータ線吸収法 (測定高さ：地上3m)</td> <td rowspan="4">(地域) 運搬車両の走行道路沿道 (地点) 運搬車両の走行ルート (A) (B) の2地点 (図 6-2 参照)</td> <td rowspan="4">各季 1 週間 (7日間) (※) (1 時間値測定)</td> </tr> <tr> <td>二酸化窒素</td> <td>ステーション設置による自動連続測定 ・ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (測定高さ：地上1.5m)</td> </tr> <tr> <td>微小粒子状物質</td> <td>ステーション設置による自動連続測定 ・濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法 (測定高さ：地上3m)</td> </tr> <tr> <td>粉じん</td> <td>サンプリング分析 ・ダストジャーによる捕集法、重量法 (測定高さ：地上2～5m)</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査手法	調査対象地域・地点	調査期間等	沿道大気質				浮遊粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・ベータ線吸収法 (測定高さ：地上3m)	(地域) 運搬車両の走行道路沿道 (地点) 運搬車両の走行ルート (A) (B) の2地点 (図 6-2 参照)	各季 1 週間 (7日間) (※) (1 時間値測定)	二酸化窒素	ステーション設置による自動連続測定 ・ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (測定高さ：地上1.5m)	微小粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法 (測定高さ：地上3m)	粉じん	サンプリング分析 ・ダストジャーによる捕集法、重量法 (測定高さ：地上2～5m)																												
	調査項目	調査手法	調査対象地域・地点	調査期間等																																																														
沿道大気質																																																																		
浮遊粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・ベータ線吸収法 (測定高さ：地上3m)	(地域) 運搬車両の走行道路沿道 (地点) 運搬車両の走行ルート (A) (B) の2地点 (図 6-2 参照)	各季 1 週間 (7日間) (※) (1 時間値測定) (1 地点につき 1 検体/日)																																																															
二酸化窒素	ステーション設置による自動連続測定 ・ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (測定高さ：地上1.5m)																																																																	
微小粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法 (測定高さ：地上3m)																																																																	
粉じん	サンプリング分析 ・ダストジャーによる捕集法、重量法 (測定高さ：地上2～5m)																																																																	
調査項目	調査手法	調査対象地域・地点	調査期間等																																																															
沿道大気質																																																																		
浮遊粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・ベータ線吸収法 (測定高さ：地上3m)	(地域) 運搬車両の走行道路沿道 (地点) 運搬車両の走行ルート (A) (B) の2地点 (図 6-2 参照)	各季 1 週間 (7日間) (※) (1 時間値測定)																																																															
二酸化窒素	ステーション設置による自動連続測定 ・ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (測定高さ：地上1.5m)																																																																	
微小粒子状物質	ステーション設置による自動連続測定 ・濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法 (測定高さ：地上3m)																																																																	
粉じん	サンプリング分析 ・ダストジャーによる捕集法、重量法 (測定高さ：地上2～5m)																																																																	

箇所	誤	正																																										
<p>6-18ページ 表6-8振動の 予測の手法 供用時 予測地域・地 点</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="3" data-bbox="383 236 1220 268">供用時</th> </tr> <tr> <th colspan="3" data-bbox="383 268 1220 300">施設の稼働</th> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="383 300 1220 331">工場・事業場振動（振動レベル80%レンジ上端値）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 331 875 507">「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針（平成18年9月 環境省）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算</td> <td data-bbox="875 331 1055 507">(地域)対象事業実施区域周辺 (地点)対象事業実施区域（敷地境界） (振動レベルが最大となる地点)</td> <td data-bbox="1055 331 1220 507">事業活動が定常状態となる時期</td> </tr> <tr> <th colspan="3" data-bbox="383 507 1220 539">廃棄物運搬車両等の走行</th> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="383 539 1220 571">道路交通振動（振動レベル80%レンジ上端値）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 571 875 746">「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版土木研究所資料集4254号）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算</td> <td data-bbox="875 571 1055 746">(地域)運搬車両の走行道路沿道 (地点)運搬車両の走行ルート（A） （B）の2地点（図6-5参照）</td> <td data-bbox="1055 571 1220 746">供用時による環境影響が最大となる時期</td> </tr> </table>	供用時			施設の稼働			工場・事業場振動（振動レベル80%レンジ上端値）			「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針（平成18年9月 環境省）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)対象事業実施区域周辺 (地点)対象事業実施区域（敷地境界） (振動レベルが最大となる地点)	事業活動が定常状態となる時期	廃棄物運搬車両等の走行			道路交通振動（振動レベル80%レンジ上端値）			「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版土木研究所資料集4254号）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)運搬車両の走行道路沿道 (地点)運搬車両の走行ルート（A） （B）の2地点（図6-5参照）	供用時による環境影響が最大となる時期	<table border="1"> <tr> <th colspan="3" data-bbox="1247 236 2076 268">供用時</th> </tr> <tr> <th colspan="3" data-bbox="1247 268 2076 300">施設の稼働</th> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="1247 300 2076 331">工場・事業場振動（振動レベル80%レンジ上端値）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1247 331 1740 507">「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針（平成18年9月 環境省）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算</td> <td data-bbox="1740 331 1919 507">(地域)対象事業実施区域周辺 (地点)対象事業実施区域（敷地境界） (振動レベルが最大となる地点)</td> <td data-bbox="1919 331 2076 507">事業活動が定常状態となる時期</td> </tr> <tr> <th colspan="3" data-bbox="1247 507 2076 539">廃棄物運搬車両等の走行</th> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="1247 539 2076 571">道路交通振動（振動レベル80%レンジ上端値）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1247 571 1740 746">「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版土木研究所資料集4254号）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算</td> <td data-bbox="1740 571 1919 746">(地域)運搬車両の走行道路沿道 (地点)運搬車両の走行ルート（A）の1地点（図6-5参照）</td> <td data-bbox="1919 571 2076 746">供用時による環境影響が最大となる時期</td> </tr> </table>	供用時			施設の稼働			工場・事業場振動（振動レベル80%レンジ上端値）			「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針（平成18年9月 環境省）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)対象事業実施区域周辺 (地点)対象事業実施区域（敷地境界） (振動レベルが最大となる地点)	事業活動が定常状態となる時期	廃棄物運搬車両等の走行			道路交通振動（振動レベル80%レンジ上端値）			「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版土木研究所資料集4254号）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)運搬車両の走行道路沿道 (地点)運搬車両の走行ルート（A）の1地点（図6-5参照）	供用時による環境影響が最大となる時期
供用時																																												
施設の稼働																																												
工場・事業場振動（振動レベル80%レンジ上端値）																																												
「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針（平成18年9月 環境省）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)対象事業実施区域周辺 (地点)対象事業実施区域（敷地境界） (振動レベルが最大となる地点)	事業活動が定常状態となる時期																																										
廃棄物運搬車両等の走行																																												
道路交通振動（振動レベル80%レンジ上端値）																																												
「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版土木研究所資料集4254号）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)運搬車両の走行道路沿道 (地点)運搬車両の走行ルート（A） （B）の2地点（図6-5参照）	供用時による環境影響が最大となる時期																																										
供用時																																												
施設の稼働																																												
工場・事業場振動（振動レベル80%レンジ上端値）																																												
「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針（平成18年9月 環境省）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)対象事業実施区域周辺 (地点)対象事業実施区域（敷地境界） (振動レベルが最大となる地点)	事業活動が定常状態となる時期																																										
廃棄物運搬車両等の走行																																												
道路交通振動（振動レベル80%レンジ上端値）																																												
「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版土木研究所資料集4254号）」に示された振動の伝搬計算式により数値計算	(地域)運搬車両の走行道路沿道 (地点)運搬車両の走行ルート（A）の1地点（図6-5参照）	供用時による環境影響が最大となる時期																																										